

天津経済開発区管理委員会との業務協力協定に係わる
業務協力範囲の拡大について

みずほコーポレート銀行（頭取：佐藤康博）及びみずほコーポレート銀行（中国）有限公司（以下、みずほ中国）は、天津経済技術開発区管理委員会（以下、管理委員会という）との間で業務協力の範囲を拡大する補充協定を締結しました。

今回の補充協定は、当行が日本で培った先進的な金融理念（例えば PPP（*）/PFI など）のノウハウを提供することを目的とするものです。

天津経済技術開発区（以下、T E D A という）は、天津濱海新区の中核開発区で、管理委員会は当該エリアの土地開発、インフラ整備、投資誘致業務を取り扱っています。当行は、2006年7月に投資誘致活動における相互協力強化を図るため業務協力協定を管理委員会と締結しており、本補充協定は、T E D A の経済発展にともなう開発エリアの拡大と行政の役割が多様化したことに対応するものです。

当行は、東京国際空港国際線地区旅客ターミナルビル等整備・運営事業（わが国初の基幹交通インフラのPFI）や台湾新幹線（世界最大級の交通インフラのPFI）など、数多くのPPP/PFI案件を手がけてきました。この経験を活かし、管理委員会に対して投資環境の整備、競争力の引き上げ、投資誘致活動支援を行っていきます。

（*）PPPとはPublic & Private Partnership の略。英国をはじめ世界各国で進められている政策手法で、公共と民間のパートナーシップで社会資本の整備を進めようとするものです。PFIもPPPのなかに含まれます。

（ご参考）

天津市、天津濱海新区、T E D A の概要

	天津市	天津濱海新区	T E D A
面積（平方km）	11,920	2,270	300
常住人口（万人）	1,146	203	17
工業総生産額（億元）	13,357	8,224	4,202

（出所：2009 天津統計年鑑、2009 年天津経済技術開発区発展報告）

以 上